2008年6月14日岩手・宮城内陸地震 秋田県湯沢市周辺被害調査速報

秋田県立大学 板垣直行

1. 調査の概要

2008年6月14日午前8時43分に発生した岩手県内陸部を震源とする地震 (M=7.2) 被害について、秋田県湯沢市周辺の被害調査を行った。

2. 調査行程

6月15日(日)

8:30頃 由利本荘市出発

国道107号線→出羽グリーンライン→国道398号線

9:30頃 湯沢北小学校(Kik-Net湯沢)

9:45頃 湯沢市中心市街地付近(商店街)

10:30頃 湯沢市皆瀬皿小屋付近

11:00頃 湯沢市皆瀬小安峡温泉付近(栗駒フーズ:湯沢市皆瀬字桂沢)

3. 各調査地点の被害状況

(1)湯沢北小学校(湯沢市字富士見99; Kik-Net湯沢 計測震度)

- ・ 周辺は田んぼに囲まれた平坦地。(写真1)
- ・ 震度計は校庭脇に設置。 (写真2,3)
- ・ 校舎、体育館外部を1周したが、被害は見当たらなかった。



写真1 湯沢北小学校周辺



写真2 Kik-Net湯沢





写真3 Kik-Net湯沢設置状況

(2) 湯沢市中心市街地付近(商店街)

- ・ 地震によると思われる外壁の剥離、撤去作業。 (写真5,6)
- ・ ニュースで報道されていたと思われる外壁の剥離跡。 (写真7)
- ブルーシートで覆われていた建物と同一の建物。かなり劣化が進んでいたと考えられる。 (写真8)



写真5 外壁の撤去作業(国道13号線沿い)



写真6 剥離の様子



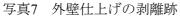




写真8 写真7の建物

(3) 湯沢市皆瀬皿小屋付近

- ・ 湯沢市HPにも掲載されている国道398号線の被害。ダム側に道路が崩れている。(写真9,10)
- ・ 坂を下ったところでずれが生じている。この地割れが田んぼの方までつながっているよう であった。 (写真11,12)
- ・ すぐそばの墓地で墓石の転倒がみられた(写真13,14)。倒れ方は必ずしも方向性が見られなかった。



写真9 道路の崩れ(国道398号線)



写真10 亀裂の様子



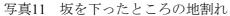




写真12 田んぼ側から写真11の地点を望む



写真13 墓石の転倒



写真14 墓地の周辺

- (4) 湯沢市皆瀬小安峡温泉付近 (栗駒フーズ:湯沢市皆瀬字桂沢)
 - ・ 小安峡温泉付近でも建物の被害は特にみられなかった。
 - ・ 栗駒フーズ株式会社にて伺ったところ、建物の被害はほとんどなかったものの、設置された製造機器で被害があったとのこと。シャッターカバーが外れて落ちていた。(写真15,16)また使用している湧き水が濁ってしまい、しばらくは製造を中止の予定。
 - ・ 付近の道路脇に積んであった薪が崩れていた (写真17)。作業者に伺ったところ、近所の 自宅では、家具が倒れたりしたものの被害は無かったとのこと。



写真15 栗駒フーズ工場



写真16 シャッターカバーの落下



写真17 薪の崩れ